

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	48	学校名	仙台市立折立小学校	校長名	大友 雄一郎
------	----	-----	-----------	-----	--------

1 取組のテーマ

～ 広がる そしてつながるエコ活動 ～



2 取組の紹介

① 外部施設でのペットボトルキャップ回収

今年度から環境委員会では、校内だけでなく学校の近くの介護老人保健施設「由季の里」と連携して、ペットボトルキャップ回収をしています。施設の皆様が協力してくださり、毎月1回程度環境委員会の児童が回収に伺っています。児童の回収活動の意義が広がり、環境活動への意識が深まりを見せています。回収初日には、入所者の方々が手作りされたたくさんの雑巾をいただきました。いただいた雑巾は、各クラスに配付し、有効に活用されています。雑巾をいただいた経緯を担当から児童に伝えることで、施設の方々と児童のつながりを作ることができ、大変有意義な活動となっています



② 仙台中法人会による「ペットボトルキャップ回収の目的」講座

9月27日(水)仙台中法人会の職員と青年部会の方々による「エコキャップ回収運動を知ろう」の環境出前講座を環境委員会の児童たちが受講しました。仙台中法人会の環境事業の一環として行われる本活動ですが、ペットボトルキャップの回収による効果として、キャップ1,600個でポリオワクチンが接種でき1人の命を救えることやキャップ1kg(400個)が回収されると焼却の際のCO₂が3.15kg抑えられることなどを教えていただきました。キャップ回収が、人の命や環境に関わっている活動であることをユーモア交えたクイズやスキット・写真・イラスト・衣装などの様々な方法を駆使して伝えてくださったおかげで、児童たちは45分間終始集中して講座に参加できました。そして、最後に皆でペットボトルキャップの重さを量りました。本校のペットボトルキャップ回収活動は、以下の結果となりました。

- ・回収数 26,132 個 (重量 : 65.33kg)
- ・ワクチン 16 人分 CO₂ 削減効果 205kg

数値を見て児童たちから「すごい。」と感嘆の声が上がり、更に頑張っていこうという意欲につながりました。



③ 折立小「全校クリーン作戦」

今年度も夏休み明け8月28日(金)の1校時に縦割りグループごと全校で除草作業を行いました。進行役は環境委員会の児童が務めました。開会行事後に学年ごとの除草の割り当て場所へ移動。一人一人が一生懸命に除草したので、校庭がみるみるうちにきれいになっていきました。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

今年度は、新しい試みとして、外部施設でのペットボトルキャップ回収や関係団体による出前講座などを積極的に取り入れました。環境委員会の児童が中心となって活動をサポートしたことで、ペットボトルキャップを集めることにより人命救助や地球環境に影響することに多くの児童が興味・関心を持つようになりました。また、外部の方々とつながることで、児童の学びが深まったことも大きな成果です。小さな思いや行動に意味があることを感じ取り、皆で力を合わせていくと大きなことへつながっていくことを全校に発信しながら、更にエコ活動を活性化できるように努力していきたいと思えます。